

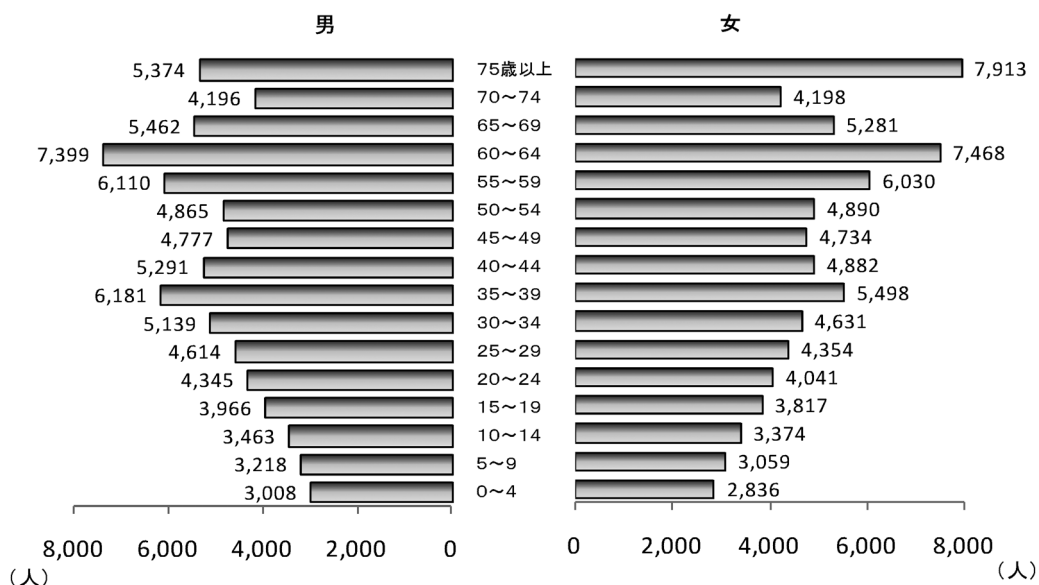
1 本市の統計から見た「健康」をめぐる現状

(1) 人口等に関する状況

※平成22年3月22日以前のデータについては、合併前の旧久喜市、旧菖蒲町、旧栗橋町及び旧鷲宮町の数値を単純に合算しています。

◇30歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の市民の割合が高くなっています。

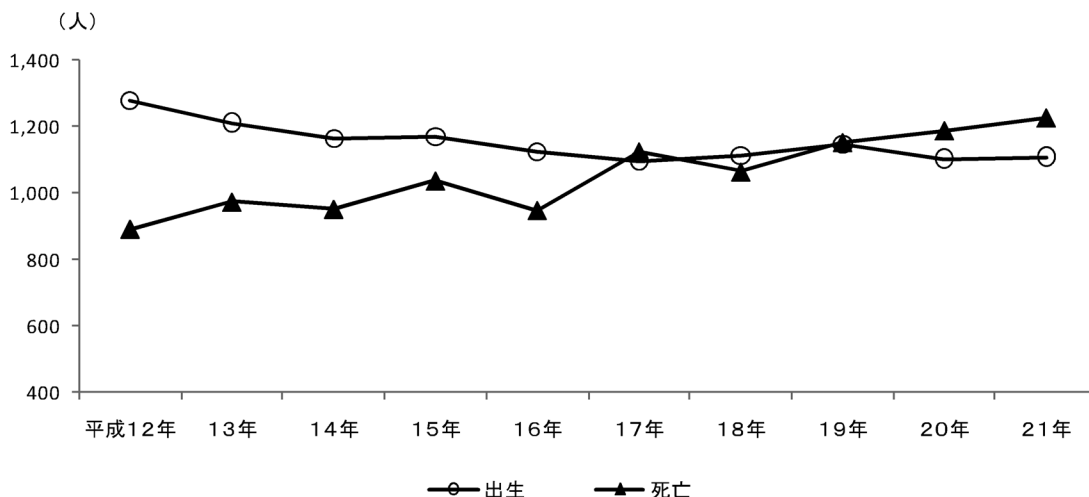
図表 3 本市の人口構造



資料：住民基本台帳（基準日平成23年4月1日）

◇出生数は減少し、死亡数は増加しています。

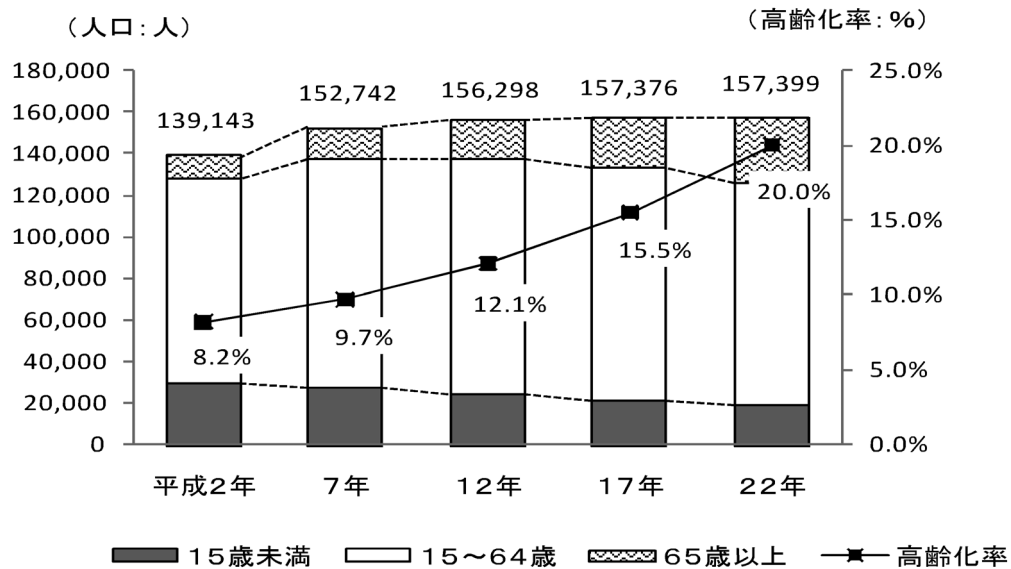
図表 4 出生数と死亡数の推移



資料：人口動態統計

◇15歳未満の年少人口が減少し、65歳以上の老年人口が増加しています。高齢化率は年々上昇し、少子高齢化が進んでいます。

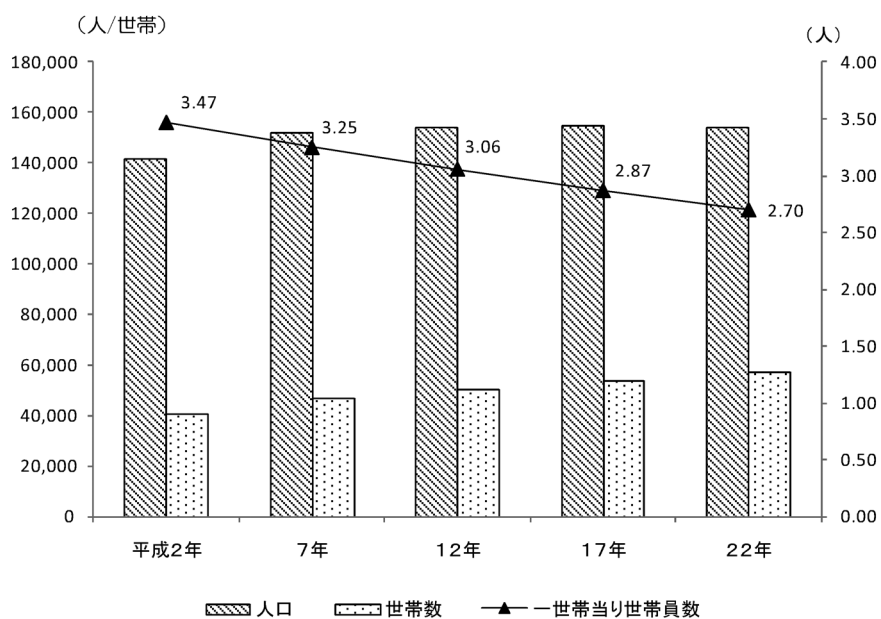
図表 5 年齢3階級別人口割合と高齢化率の推移



資料：埼玉県健康指標ソフト（基準日1月1日）

◇人口は、ほぼ横ばいで世帯数は微増しています。一世帯当りの世帯員数は減少し、核家族化が進行しています。

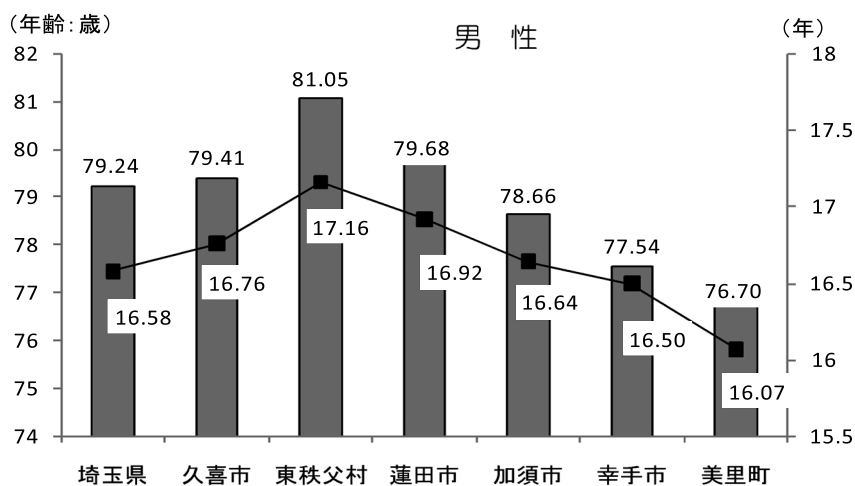
図表 6 人口と世帯数及び一世帯当りの世帯員数の推移



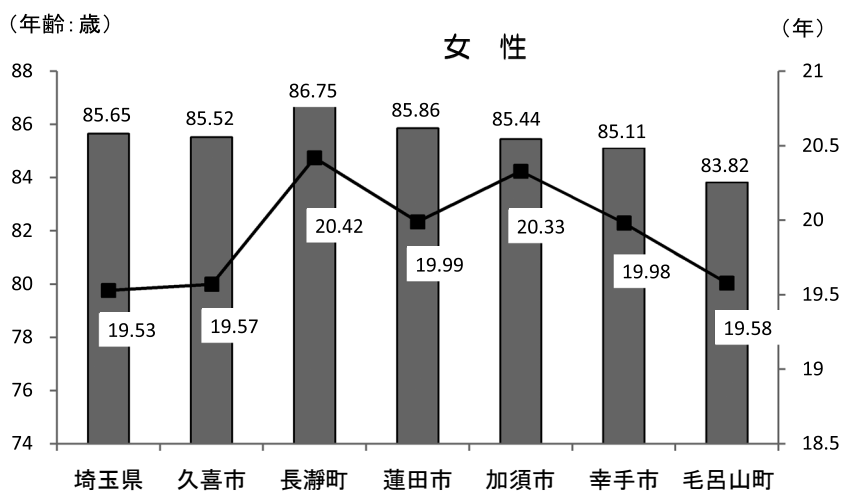
資料：各年国勢調査

◇男性の平均寿命※⁵は79.41歳、65歳健康寿命※⁶は16.76歳、ともに県内で19位です。女性の平均寿命は85.52歳、65歳健康寿命は19.57歳、ともに県内で30位です。

図表 7 平均寿命と65歳健康寿命の他市町村との比較



注：平均寿命（男性）の県内最高の東秩父村と県内最低の美里町、近隣市を選定し比較した。



注：平均寿命（女性）の県内最高の長瀨町と県内最低の毛呂山町、近隣市を選定し比較した。

資料：埼玉県健康指標ソフト(H21年データ)

※5 「平均寿命」とは、出生時(0歳時)の男女別にみた年齢別死亡率が将来もそのまま続くと仮定して、その後平均して何年生きられるかを示した期待値をいう。

※6 「65歳健康寿命」とは、65歳に達した人たちが、介護を必要とせず、健康で自立した生活を送ることができる期間をいう。